

創立20周年記念
交通安全寄付金

八戸モーター
スポーツ協会

八戸モータースポーツ協会(日向俊男理事長)は17日、同協会創立20周年を記念し、八戸市交通安全対策協議会(会長・小林眞市長)

に10万円を寄贈した。同協会は1991年、健全なモータースポーツの発展を目指し、市内外の自動車関連業者が中心となって設立。同市の旧八戸サーキットパークや五戸町のサーキットパーク切谷内を舞台に、各種全国レース大会を開催



奈良岡修一副市長(右)に
目録を贈る日向俊男理事長

してきた。

贈呈式は同日、八戸プラザホテルクリスタルホールで行われた記念祝賀会の席上行われた。関係者約 100人が出席。日向理事長が「これからもモータースポーツの魅力を伝えるため、底辺の拡大に寄与したい」とあいさつした後、「交通安全事業に役立ててください」と、奈良岡修一副市長に目録を贈った。(井上周平)

11万部

東西南北▶▶▶▶

創立20周年 節目祝う

八 戸 八戸モータースポーツ協会(日向俊男理事長)創立20周年記念祝賀会がこのほど、八戸市の八戸プラザホテルで開かれた。自動車整備会社の代表ら約70人が出席し、節目の年を祝った。

日向理事長が、これまでの歩みを振り返り、関係者に対し感謝の言葉を述べた後、同協会から社会貢献の一環として、市交



通安全対策協議会に10万円が寄付された=写真。併せて、今季の北東北ダートトライアルサーキットパークシリーズ(全4戦)と切谷内ジムカーナ走行会(全3戦)の表彰式が行われ、トータルスコア上位者の健闘をたたえた。

25万部